

三島市の観光振興について

アナ： 「市長が語る 2017 三島」第 19 回の今日は、「観光振興」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： さて、観光と言えば、2019 年に県内でラグビーワールドカップが開催され、その翌年の東京オリンピック・パラリンピックでは伊豆市ベロドロームで自転車競技が実施されるといったように、静岡県に追い風が吹いているように思います。

市長： そうですね。国際的なビッグイベントが相次いで県内で実施されることで、国内旅行者はもちろん、多くの外国人旅行者が静岡県を訪れることが見込まれています。こうした中で、静岡県東部地域における交通の結節点であり、伊豆半島はもとより富士・箱根への広域観光の核となっている三島市の重要性は、益々大きなものとなっております。

アナ： 東海道新幹線、東海道本線、伊豆箱根鉄道駿豆線の 3 つの鉄道に加え、路線バス事業者が 3 社もある三島市は、伊豆や箱根、御殿場等への玄関口であり、まさに観光の拠点と言えますね。

市長： こうした状況を踏まえて、三島市では観光客を受け入れる様々な施策を展開しており、おもてなしの環境整備を急ピッチで進めております。

アナ： 具体的にはどのような施策を実施しているのですか。

市長： 8ヶ国語で表記されたパンフレットの作成や、既存の看板をスマホで読み込むことで外国語に変換して表示できる「QRトランスレーター」を市立公園内等の看板に表示するなど、外国人観光客の受け入れに向けた環境整備を進めております。今年度は、ページ数を多くして内容を充実させた外国語パンフレットを新たに作成するとともに、市街地に点在する既存の案内看板を「QRトランスレーター対応」のものに再整備していくことでさらに利便性を高めてまいります。

また、静岡銀行さんと協力して、日本語の分からない方でも指差しをするだけで周囲の人とコミュニケーションが可能となる「指すだけ会話ナビ」も作成しました。三島市ホームページからダウンロードも可能なので、ぜひご利用いただきたいと思います。

アナ： 東京オリンピック・パラリンピックで多くの外国人観光客が三島を訪れた際に、街の案内が多言語で対応できるように整備しておく必要がありますよね。

市長： その通りです。増加する外国人観光客を受け入れることは、本市の観光がさらに飛躍するチャンスとなります。そのためには、おもてなしの環境を常に向上させていかなければなりません。その一環として、市内を歩きながらスマホなどで気軽に検索ができるよう、無料無線 LAN (Wi-Fi (ワイファイ)) を整備しており、また、

三島駅北口には観光バスが最大3台駐車可能な専用乗降場も整備いたしました。

アナ： 多くの施策が進められていますね。

市長： さらに、この6月には三島駅のJR駅改札と伊豆箱根鉄道駅改札の間に、観光案内所が移転オープンいたしました。駅により近くなったことに加え、英語を話せる職員を新たに常駐させることで外国語への対応力が向上し、案内所の機能が日本政府観光局（JNTO）が認定するカテゴリーがⅠからⅡへとレベルアップしました。

アナ： 日本政府観光局のお墨付きを頂けた、ということですね。

市長： そうですね。こうした様々な施策を組み合わせ、外国人観光客の受け入れ環境をハード、ソフトの両面で整備しています。

アナ： 本当にたくさんの観光施策を展開していることがよく分かりました。それでは、市民である私たちにはできることは何かありますか。

市長： これからの「観光」は、多くの人携わる必要があります。一人ひとりのやる気と想いが集まれば、大きな波を起こす力となり、三島の魅力をより高められると信じています。現在そして未来の三島のことを本気で考えてくれる多くの人が集まり、『三島のブランド力』をさらに向上させることができれば、全国に約1,700ある市町村の中から必ずや三島が『選ばれる街』になるでしょう。

そのためには、まず「三島ならではの“とっておき”」を打ち出すことが必要だと考えています。これには、行政だけでなく、民間企業・各種団体・学校・市民で役割分担をして実行することが不可欠であり、皆さんの力が欠かせません。ぜひ、三島の未来を一緒に作りましょう。

アナ： これから三島市民で作り上げていく「三島の未来」が楽しみです。

市長： 新しい道路の開通や観光施設のオープンなど、三島には人を呼び込む風が吹いていると言われます。しかし、自然の風はいつか止んでしまいます。風が吹いている時に風に乗れ、吹かせ続ける仕掛けを発信し続けなければなりません。

「訪れてよし」「住んでよし」の自慢の三島を作るため、ぜひ、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。